

「死を看取る医学」～ホスピスの現場から～

柏木 哲夫 著

(王子病院 3F 研修室)

ちょっと古いのですが、NHK ライブラリーから“死を看取る医学 ホスピスの現場から”を紹介します。

私達はいつかは死ぬ。死亡率は100%であると、常に死を意識して働いています。総合カンファ、ケースカンファを行いつつも、ではどうしたらよかったのか、これからどうしようかと常に無力感におそわれます。

ここで、この書を通してもう一度“死を看取るとは”を考えてみてはいかがでしょうか。ホスピスと緩和ケアの違い、それぞれの視点からの考え方など参考にしてはいかがでしょうか。

2008. 3. 22

理事長 市丸 喜一郎